



第 20 回記念

山梨市教育ゆめ基金事業

小・中学生山梨市ノーベル科学賞 作品募集



山梨市内の小中学生から科学作品を募集します。

部門

- 科学写真・科学工作の部 (小学1年生から中学3年生)
- 小学校低学年の部 (小学1年生から4年生)
- 小学校高学年の部 (小学5年生・6年生)
- 中学生の部

受付期間

夏休み明けの学校指定日まで(※市教委へは 10/3 迄)

審査委員の先生方

- ★特別審査委員
山梨教育ゆめ基金創設者 大村 高 様
- ★審査委員
日本化学会教育会員 大久保 和樹 様
山梨県立科学館長 小林 直紀 様
山梨市校長会長 倉田 憲一 様
山梨市ノーベル科学賞推進委員長 三枝 一哉 様
山梨市教育長 嶋崎 修

- ★最優秀賞 1点
(大村高山梨市教育ゆめ基金賞)
- ★優秀賞 4点
- ★協賛賞 4点
- ★奨励賞 3点
- ★子ども理科博士賞(市内各学校1名) 11点
- ★特別賞 3点

今年度から部門や対象が変わりましたので、ご注意ください。小学校の低学年生も参加できます。工作や写真も新たな部門になりました。詳しくは裏面「参加のきまり」を見てご応募ください。市外の学校に通っている児童生徒は事前に問い合わせをお願いします。

主催 山梨市・山梨市教育委員会
 後援 国立科学博物館・山梨県立科学館・NHK甲府放送局・山梨放送・テレビ山梨
 山梨日日新聞社・山梨CATV
 協賛 山梨ライオンズクラブ・山梨ロータリークラブ
 問合せ先 山梨市教育委員会 学校教育課 科学賞担当 ☎ 0553-22-1111(代)

令和5年度小・中学校山梨市ノーベル科学賞 参加のきまり

1. 応募対象者

山梨市内に在住する小・中学生とし、個人、グループ、クラブなどの別は問いません。

2. 審査対象・基準

(1) 審査対象

4部門に分けて募集し、審査を行う。ただし、県や他の団体で実施するコンクールの受賞作品は除く。

- ① 科学写真・科学工作の部 (小学1年生から中学3年生)
- ② 小学校低中学年の部 (小学校1年生から4年生)
- ③ 小学校高学年の部 (小学校5年生・6年生)
- ④ 中学生の部

○理科自由研究：理科、科学の学習に基づく研究記録

○科学写真： 自然現象、動植物の生態、科学実験の記録等、出品者自身が科学的視点により撮影した写真作品

○科学工作： 科学的要素を生かした出品者自身の創意工夫による工作作品

(2) 審査基準

科学的な質の高さに加え、独創的でありかつ将来性のあることを基準とする。また、研究等の成果ばかりでなく、アイデアや発想、思考の過程なども重視する。いずれも未発表の作品とする。

※写真作品は2Lサイズ(127mm×178mm)1枚とする。印刷物や画面・モニターなどの接写は不可とする。カラー・白黒のいずれでもよい。令和5年4月1日以降に撮影されたもの。

※工作作品は縦・横・高さが1m以内の立体作品とし、単なる模型作品や模倣的なものは除く。

※「科学写真・科学工作の部」以外は理科自由研究等を対象とする。

3. 賞の種類

- 最優秀賞(大村高山梨市教育ゆめ基金賞) 1点
- 優秀賞(科学写真・工作の部 低中学年の部 高学年の部 中学生の部) 4点
- 協賛賞(各部門一人、ライオンズ2点・ロータリー2点) 4点
- 奨励賞(上記受賞者以外) 3点
- その他の賞
 - ・子ども理科博士賞(各学校1名) 11名
 - ・特別賞 3名

4. 受付・提出先

児童・生徒は、夏休み明けに各学校へ提出する。市立学校以外からの応募は事前にお問い合わせください。写真作品は下記「写真部門出品票」に必要事項を記入し、写真と同時に提出する。

5. 審査方法・日程

- (1) 学校内審査(日時は各校にて決定)
- (2) 第一次審査 10月下旬
- (3) 最終審査 11月中旬

最終審査終了後、各学校に結果を通知する。

6. 表彰

令和6年1月27日(土) 山梨市民会館(予定)
表彰状、トロフィー、各種記念品(図書カード他景品)

第 回小・中学生山梨市ノーベル科学賞【写真部門】出品票

ふりがな		ふりがな	
題名		氏名	
撮影日時	令和()年()月()日()時	学校名	どちらかに○をつける 小学校
天候・撮影場所	天気()場所()	学年	中学校 年
カメラ名		作品の説明(科学的なポイントをわかりやすく書いてください)	
レンズ名			
天体写真の場合は望遠鏡名 ※			
ISO感度・絞り・シャッター速度 ※			
その他の撮影データ			
画素数・天体写真の処理法など ※			

※左下の3項目は未記入でもかまいません。それ以外はすべて記入してください。